

10 月 18 日（日）に行われた平成 27 年秋期の情報処理技術者試験について、応用情報技術者ほか高度系 5 試験の合格発表がありました。同時に発表された得点分布などの統計データをもとに、IT サービスマネージャ試験の合格発表コメントをお知らせします。

## ■IT サービスマネージャ試験試験（SM）

[平成 27 年秋期の IT サービスマネージャ試験 統計情報]

応募者	5,673 人
受験者	3,858 人
合格者	511 人
合格率	13.2%

平成 27 年秋期の IT サービスマネージャ試験の合格率は 13.2%で前回の 12.5%に対して微増でした。まず、午前 I と午前 II 試験の分析結果をお知らせします。

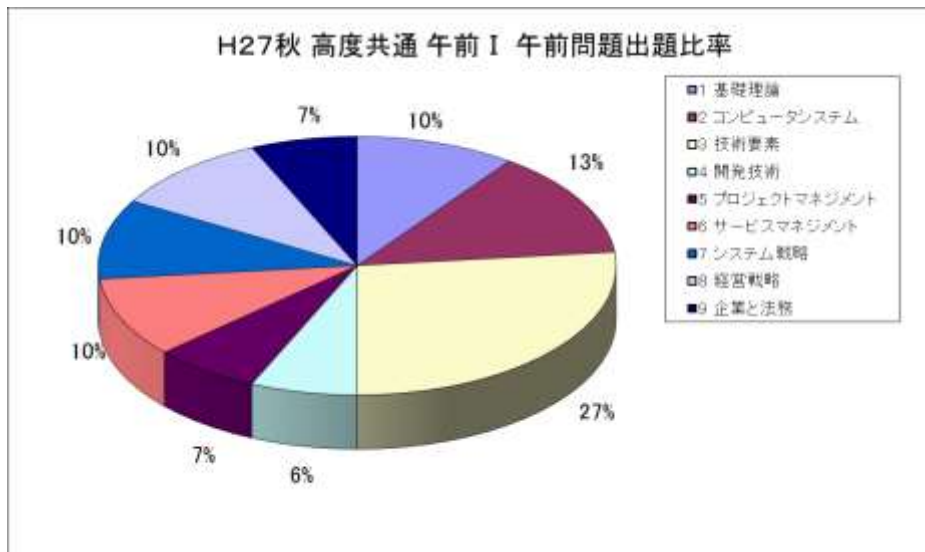
### （午前 I 試験（高度試験の共通知識問題））

- ・高度試験に共通して出される問題 30 問は、従来どおり、すべて応用情報技術者試験（AP）から選ばれています。これまで、AP の問題の中でも比較的素直で常識的な問題が選ばれていましたが、基礎理論の計算問題が少し難しかったといえます。
- ・過去問題の比率は約 6 割で従来どおりの比率といえます。また、新傾向問題は前回より少ない 4 問の出題数でした。
- ・分野別の出題比率は前回と同じで、出題範囲の中で 23 ある中分類からまんべんなく出題されていますが、重要な内容（中分類）からは複数出題されています。前々回からセキュリティ分野を重視した出題に変わりましたが、出題数は前回と同じ 4 問でした。
- ・新傾向問題は次の 4 問でしたが、少し詳しい知識が要求される問題でした。

#### （新傾向問題）

- 問 9 デジタルハイビジョン対応の映像圧縮符号化方式
- 問 25 環境省の環境表示ガイドライン
- 問 26 M&A による垂直統合
- 問 30 サイバーセキュリティ基本法の対象

平成 27 年秋期の高度試験共通 午前 I 問題出題比率



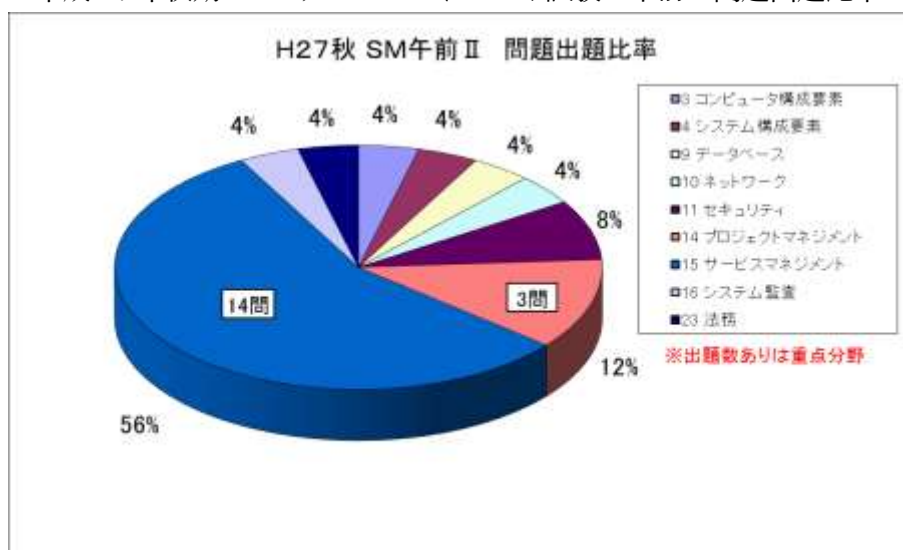
(午前 II 試験 (専門知識問題))

午前 II 試験は前回からセキュリティも出題範囲に含まれることになりました。IT サービスマネージャ試験の重点出題分野はサービスマネジメント、プロジェクトマネジメントの 2 分野になります。しかし、実際にはサービスマネジメント分野の 14 問に対して、プロジェクトマネジメントは 3 問しかなく、出題の中心はサービスマネジメント分野になります。

新傾向問題としては、次の問題が挙げられます。

- 問 1 Risk IT フレームワーク
- 問 2 サービスパイプライン
- 問 6 キャパシティ管理
- 問 16 プロジェクトとステークホルダ各社の関係
- 問 23 エンティティの特性
- 問 24 悪影響が許容不能な状態になるまでの時間

平成 27 年秋期の IT サービスマネージャ試験 午前 II 問題出題比率



**(午後問題)**

・午後 I 問題の出題分野とテーマは次のとおりです。内容としては、これまで ITIL のサービスデザイン分野が重点的に出題されていましたが、今回はサービストランジション分野を意識した出題になっています。

問 1 IT 資産管理 (建築設計会社) 普通

資産状況の監査の利点, 管理精度の向上, ファイルサーバ準備理由, 利用規定の遵守, ライセンス管理, 個人 PC の業務利用, MAC アドレス

問 2 サービスデスク (部品製造会社の生産管理システム) 普通

窓口サービスの呼量・席数計算, 段階的取扱い作業の調査, 運用レベル合意書, サービス提供時間帯拡大で期待できること, 実施活動, 顧客満足度の調査

問 3 リリース及び展開管理 (化学薬品製造会社) 普通

システムの移行作業, 初期サポート活動の確認項目・実施すべき内容, 移行計画の問題点と改善策・実施内容

・午後 II 問題は前回から出題数が 1 問減り 2 問になりました。出題分野とテーマは、次のとおりです。サービスの移行, 障害の再発防止について、やや限定された記述を問う内容で、少し論述しづらかったといえます。

問 1 IT サービスに係る費用の最適化を目的とした改善について

IT サービス概要, 費用の最適化, 改善の背景, 費用改善策と検討内容, 改善目標達成の監視・分析, 費用最適化の継続取組み

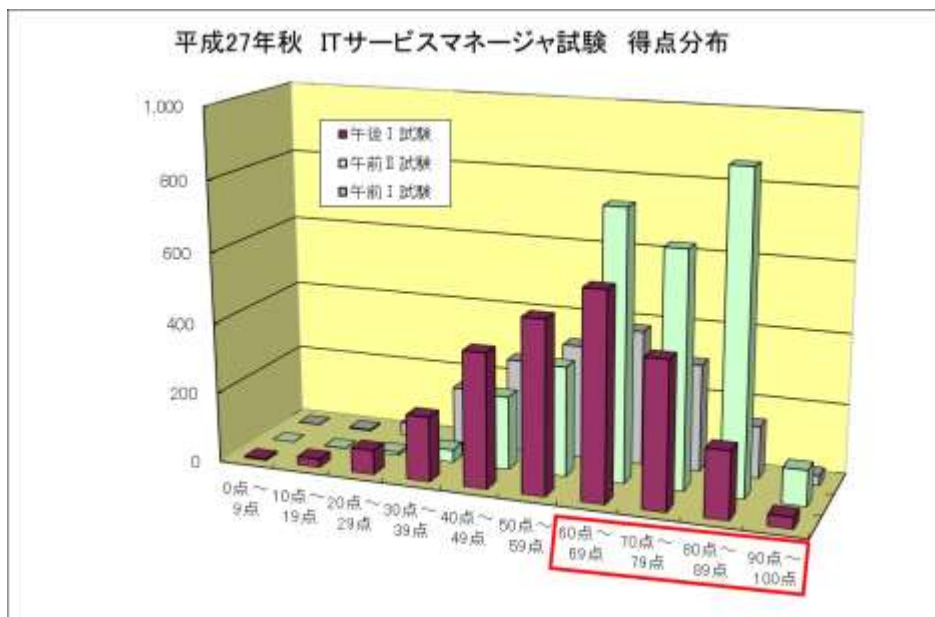
問 2 外部サービス利用における供給者管理について

IT サービス概要, 顧客要求事項, 利用した外部サービス, 供給者に求めた要求事項・管理活動, 活動の評価, 管理の改善継続

**(平成 27 年秋 IT サービスマネージャ試験 スコア分布)**

得点	午前 I 試験	午前 II 試験	午後 I 試験	午後 II 試験	合格者
0 点 ~ 9 点	1	0	5	D 275	
10 点 ~ 19 点	4	1	24		
20 点 ~ 29 点	38	9	70	C 132	
30 点 ~ 39 点	162	36	184		
40 点 ~ 49 点	263	209	381	B 290	
50 点 ~ 59 点	324	312	489		
60 点 ~ 69 点	383	763	582	A 511	
70 点 ~ 79 点	304	665	414		
80 点 ~ 89 点	148	891	190		
90 点 ~ 100 点	28	101	32		
計	1,655	2,987	2,371	1,208	511
対前試験比率		180.5%	79.4%	50.9%	42.3%
午前 I 免除者 (概数)	2,203	57.1%			

合格者数	511	採点者数の割合	合格者数との差
午前 I 60 点以上合計	863	52.1%	352
午前 II 60 点以上合計	2,420	81.0%	1,909
午後 I 60 点以上合計	1,218	51.4%	707
午後 II -A 評価	511	42.3%	0



新試験制度で春期の試験で午前Ⅰ試験免除になった人がたくさん出ましたが、得点分布を分析してみると、今回午前Ⅰ試験の免除者は概算で2,203人(57.1%)おり、受験者の半数以上の方が午前Ⅱからの受験となりました。この比率は前回よりも減っています。

次に高度系共通の午前Ⅰ試験で基準点(60点)以上の方は863人(受験者の52.1%)で、前回の52.8%とほぼ同じ結果でした。今回は少し難しい問題が多かったといえますが、結果に影響はありませんでした。

午前Ⅱ試験で基準点以上の方は2,420人(受験者の81.0%)で、前回75.8%よりも5%ほど上がりました。

午後Ⅰで基準点(60点)以上取れた方は51.4%で、前回53.7%よりも若干ですが下がりました。

最後に午後Ⅱの論述式試験で合格点(A評価)を取ることができた方は42.3%で、こちらは前回の41.4%とほぼ同じです。

### (今回合格された人)

今回見事合格された方で、16 春期試験で情報セキュリティスペシャリスト・データベーススペシャリスト・エンベデッドシステムスペシャリスト・プロジェクトマネージャ・システム監査技術者の試験合格を目指す方は、午前の試験が午前Ⅰの共通知識と午前Ⅱの専門知識に分れます。午前Ⅰ試験は免除になりますので、午前Ⅱの専門分野知識について、なるべく早く試験対策を開始してください。まずは該当分野の応用情報技術者試験の問題を解いてみましょう。

高度系種別を受験するにあたっては、出題範囲を網羅した通信教育の『午前Ⅰ免除コース』がおすすめです。基礎から段階的に知識の積み上げを行いたい方には「書籍」「WEB 教材」「WEB テスト」「公開模試」の合格のために必要な知識を体系立てて身に付けることが可能なコース学習『試験対策コース』がおすすめです。

その他、学習にあたっては、午前試験対策に重点をおいた『宿題メール』。午後試験対策には、受験対策のプロ講師から直接学べる『合格ゼミ 午後試験対策セミナー』など、学習アイテムを豊富に取り揃えております。午前Ⅰが免除になり、かつこれまでの学習で身に着けた知識が鮮明なうちに次の資格試験にチャレンジすることが、合格への近道です。次のステップアップを目指しましょう。

### (今回残念ながら不合格だった人)

まず、自分がよく理解していない内容について早めの学習が必要です。苦手な分野は、アイテック刊行の新試験用のレベル 3 のテキスト教材などを活用し、じっくり学習してください。今回の午前試験の得点が 50 点～59 点の人は、合格までほんとうに"あと一步"のところまで実力が付いていますので、学習した知識が薄れないうちに、早めに次回試験の対策として復習を行い、新たに加わった分野の学習から始めましょう。

また、午後試験の得点が 60 点に満たなかった人は、確実に得点するために、落ち着いて問題を解き、解答が正しいかを検証する力を付けましょう。選択範囲が広がったことで解答しやすい問題を選ぶことができますので、チャンスが広がると考えて、早めに対策を始めましょう。

なお、午後試験に強くなるには、時間を決めた問題演習やアイテックの模擬試験を会場で受けるなど、試験会場の環境を考えたうえで問題を解く訓練を行うのが有効です。

再受験のための学習にあたっては、弱点補強中心に学習を行いたい方やすでに教材をお持ちの方はトレーニング問題とポイント解説、午後の音声講義によるポイント解説などの充実したコンテンツの『演習コース』、講師から直接指導を受けることでその場で自身の弱点分野を把握、克服ができる『合格ゼミ 午後試験対策セミナー』がおすすめです。

その他、各種豊富な学習メニューを用意しております。

2016 年春期試験対策の新しい書籍については弊社のホームページからご覧ください。

(<http://www.itec.co.jp>)

■現在刊行済みの2016年用 試験対策書籍

- ・試験対策のプロが選び抜いた「良く出る問題」を多数収録!!
- ・出題傾向を分析、定番問題と頻出問題を掲載、予想問題集が装いを新たに登場!! **好評発売中!!**



- ・午後試験対策おすすめ書籍 **好評発売中!!**



- ・問題演習おすすめ書籍 **好評発売中!!**



- ・論文対策おすすめ書籍 第4版に改訂!! **好評発売中!!**



■今後の刊行予定書籍

- ・「2016春 徹底解説 情報セキュリティスペシャリスト 本試験問題」 **2016/1/末 発売予定**